

福島小だより

学校通信



めざす児童像：よく考え 心やさしい 元気な子
第2号 令和4年5月2日

甘楽町立福島小学校
校長 中島 剛

○新緑が芽吹く5月 ～過ごしやすい季節を迎えます～

新緑の若葉が目にしみる季節となりました。先月末は、夏日となった暑い日があったり、ぐっと気温が下がった日もあったりして、夏に向かって移ろいゆく季節が感じられました。保護者の皆様は、いかがお過ごしでしょうか。

今年度が始まって1か月が経ち、子どもたちは新しい先生や学年・学級での生活にだいぶ慣れ、毎日、元気に学校生活を送っています。5月は、何をするにも気持ちの良い季節です。子どもたちが学習や運動に集中して取り組めるように、職員一同、一丸となって支援していきたいと思えます。

新型コロナの感染もまだ続いているので、ゴールデンウィーク中は感染予防策を取りつつ、混雑した場所を避けて、家族で楽しい休日を過ごしてほしいと思えます。

今後とも本校の教育活動へのご支援、ご協力をお願いします。



○交通安全教室 ～自分の身は自分で守るために～

交通ルールを理解し、安全な歩行や自転車走行を学ぶために、交通安全教室を開催しました。

1年生は4人ずつの班で、学年委員さんやボランティア、教員に見守られながら、駐在所のある天皇塚手押し信号方面まで歩いていく歩行訓練を行いました。道路の正しい歩き方を学びました。

また、3・4年生は、校庭に描いた道路や横断歩道、踏切のコースで、駐在所長や交通指導員の指導を受けながら、正しい自転車の乗り方を学ぶ走行訓練を行いました。



○縦割り班清掃 ～異学年交流の大切な時間です～

今年度も縦割り班清掃が始まりました。全校児童157名を各学年1～2名ずつ16班に分けて清掃班を作り、活動しています。

上級生が下級生へ、ほうきの使い方や雑巾のかけ方を教えるなど、よく面倒をみています。また、下級生は上級生の言うことをよく聞いて活動しています。



○コミュニティ・スクール ～地域の子どもは地域で育てます～

甘楽町の小中学校4校は、今年度からコミュニティ・スクールになります。コミュニティ・スクールには、学校運営協議会が設置されます。

甘楽町は、4つの小中学校の連携をより深めるために、町全体で1つの学校運営協議会を設置します。先月、第1回の話し合いが甘楽中学校で行われました。

学校運営協議会のメンバーは、区長や民生委員代表、PTA会長、学識経験者、校長などとなっています。コミュニティ・スクールになることで、地域の方々の協力を得やすくなって学校教育が充実するとともに、地域の方々と子どもたちの関わりが増えて、学校を核として地域が活性化するというメリットがあります。

